

鉄建建設株式会社に対する「グリーンローン」の実行について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、本日、鉄建建設株式会社（代表取締役社長：伊藤 泰司、以下「鉄建建設」）に対して、グリーンローン（以下「本ローン」）を実行しました。

グリーンローンとは、「グリーンローン原則」（※1）に準拠し、環境課題の解決・緩和に資する事業の資金を調達するために実行されるローンです。鉄建建設は、「グリーンローン原則」及び環境省の「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」に基づき 2023 年 3 月に「グリーンローンフレームワーク」（以下「本フレームワーク」）を策定しました。本ローンの「グリーンローン原則」への適合性評価については、第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）からセカンドオピニオン（※2）を取得しており、本ローンは、同オピニオンを踏まえたグリーンローン調達です。

鉄建建設は、「信用と技術」の社是に基づき、鉄道・道路などの社会インフラや建物の新設、改修等を通じて、社会の利便性向上、安全性向上に貢献してきました。鉄建建設はサステナビリティへの取り組みが企業価値向上につながる重要な経営課題と捉えており、環境面におけるマテリアリティとして①事業活動における環境負荷の低減、②環境保全に役立つ技術開発、を位置づけ、サステナブルな社会の実現に向けた取り組みを行っています。

みずほ銀行は、鉄建建設のサステナブルな社会の実現に向けた取り組みをファイナンス面から支援すべく、鉄建建設が本フレームワークに基づき実施するグリーンプロジェクトのうち、今回改修を行う建設技術総合センター内プロジェクトにおける「ZEB」（※3）認証を取得した（又はする予定の）研究管理棟・レドックスマスター実験棟を対象として、本ローンを組成しました。

〈みずほ〉は、気候変動対応や脱炭素社会への移行など、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。総合金融グループとしての知見を活かし、脱炭素化に向けたお客さまの事業の強化・転換をサポートするため、ファイナンスや助言、ソリューション提供に積極的に取り組んでいきます。

<案件概要>

融 資 先：鉄建建設
方 式：バイラテラル方式
貸 付 人：みずほ銀行
金 額：5 億円
実 行 日：2023 年 3 月 31 日

(※1) グリーンローン原則：

Loan Market Association とアジア太平洋地域業界団体 Asia Pacific Loan Market Association が 2018 年 3 月に策定した環境分野に用途を限定する融資の国際ガイドライン。
2018 年 12 月には The Loan Syndications and Trading Association も参画。

(※2) 株式会社格付投資情報センター（R&I）グリーンファイナンス評価案件一覧：

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/greenfinance/index.html>

(※3) ZEB：

ZEB とは、Net Zero Energy Building の略で、広義に「先進的な建築設計によるエネルギー負荷の抑制やパッシブ技術の採用による自然エネルギーの積極的な活用、高効率な設備システムの導入等により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギー化を実現したうえで、再生可能エネルギーを導入することにより、エネルギー自立度を極力高め、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した非住宅建築物」を言います。

以 上